

平成 2 7 年度

事業実績報告書

社会福祉法人そてつの会

はじめに

- 平成27年度は、様々な社会福祉へのニーズに注目が集まった一年でした。
少子・高齢化が国全体の問題として議論されているなか、急速に広がりを見せる子供の貧困や生活格差の問題がより注目を集めました。
その結果、地域に於いては格安で食事や子供の居場所を提供する「こども食堂」が各種団体により設立・運営され、貧困を抱える家庭や子供の居場所として社会的役割を一部担うようになりました。
特に一人当たりの県民所得が全国最下位の沖縄県に於いては三世帯のうち一世帯は貧困家庭とも言われ、その中でも母子家庭等の貧困率はさらに高いとの調査結果も出ています。
このような子供の貧困問題に取り組む担い手の一つとして、社会福祉法人への期待が高まってきています。
そのような社会情勢のなか、社会福祉法人そてつの会に於いては、平成27年度から「地域貢献準備室」を設置し、そてつがどのような地域貢献活動が出来るのかを地域福祉課を中心に、研究、実践して参りました。
那覇市社会福祉協議会と連携して、長年、家庭に引きこもっていた青年をボランティアとして受け入れ、そてつの利用者と一緒に軽作業を行うことにより、引きこもりを解消し「そてつ祭り」にも家族とともに参加してバーベキューを楽しむ等、一定の成果もありました。
また、毎日約1300個生産されるパンの中から、規格外のパンを貧困家庭の小中学生児童を中心に運営されている「ゆいまーる塾」に対して子供達のおやつとして提供し、3月には中学生になる子供達からの感謝の手紙もいただきました。
その他、古蔵中央通りの中心にある空き店舗を借り、地域へ開放し、1月には古蔵中央通り会の餅つき大会に提供して多くの地域住民の交流の場となりました。
社会福祉法人による地域貢献が法律として位置づけられようとする中、昨年度の取り組みは、“そてつらしい”地域貢献の在り方として今後の基盤になっていくものと考えます。
- 就労移行支援事業では、2名の利用者が一般企業へ就労することができました。
- 就労継続支援B型事業では、利用者の工賃の向上を目標に、パンや精米、ドロップステッカーを中心に積極的に生産活動に取り組み、全国平均の2倍以上となる月額平均約3万円の工賃を支給することが出来ました。
- 平成27年度中の開設を目指していた、「水耕栽培工場」については、11月からサニーレタスの生産体制が整い、毎日約100株のサニーレタスを安定的に販売できるようになりました。
- 27年度中に開設を予定していた「グループホームおろくそてつの家」は、消防法により防火壁またはスプリンクラーの設置が必要になり、開設することができませんでしたが、現在、28年度中の開設に向け各関係機関、関係業者と話し合いをすすめております。
- 以上が平成27年度の主な総括です。以下のとおり社会福祉法人そてつの会、就労移行支援事業、就労継続支援B型事業、地域生活援助事業、相談支援事業の実績を報告いたします。

I 法人本部事業実績報告

1. 理事会、評議員会等の開催

社会福祉法人そてつの会及び就労移行支援事業所ドリームワークそてつ、就労継続支援B型事業所ドリームワークそてつ、就労継続支援B型事業所ドリームワークそてつの実、ドリームワークそてつの森、グループホームそてつの家、指定相談支援センターそてつの運営のため次のとおり理事会、評議員会を開催した。

(1) 理事会の開催

第1回理事会

- 期 日 : 平成27年 5月21日 (木)
場 所 : そてつ 3階会議室
出席者 : 理事 6名 監事 1名
議 案 : 1. 平成26年度事業実績報告について
2. 平成26年度決算報告について
—— 監事監査報告 ——
3. 工賃変動積立金要綱の制定及び積立金繰入について
4. 平成27年度第一次補正予算(案)について
5. 経理規程の改正について

第2回理事会

- 期 日 : 平成27年10月26日 (月)
場 所 : そてつ 3階会議室
出席者 : 理事 6名 監事 1名
報 告 : 1. 平成27年度社会福祉法人及び社会福祉施設
指導監査結果指摘事項及び是正改善状況報告について
議 案 : 1. 経理規程の改正について
2. 就労移行支援事業所の移転について
3. グループホームおろくそてつを家の新設について
4. 平成27年度第二次補正予算(案)について
5. 那覇市市有地の有償化に伴う土地の買い取りについて(案)

第3回理事会

- 期 日 : 平成28年 2月24日 (水)
場 所 : そてつ 3階会議室
出席者 : 理事 6名 監事 1名
議 案 : 1. 那覇市市有地(現そてつ)の買い取り計画について(案)
2. ドロップスの特許権の買い取りについて(案)

第4回理事会

期 日 : 平成28年 3月17日 (木)
場 所 : そてつ 3階会議室
出席者 : 理事 6名 監事 2名
議 案 : 1. 平成28年度事業計画 (案) について
2. 平成28年度予算 (案) について

(2) 評議員会の開催

第1回評議員会

期 日 : 平成27年 5月21日 (木)
場 所 : そてつ 3階会議室
出席者 : 評議員 13名
議 案 : 1. 平成26年度事業実績報告について
2. 平成26年度決算報告について
3. 平成27年度第一次補正予算 (案) について

第2回評議員会

期 日 : 平成27年10月26日 (月)
場 所 : そてつ 3階会議室
出席者 : 評議員 13名
議 案 : 1. 就労移行支援事業所の移転について
2. グループホームおろくそてつのお家の新設について
3. 平成27年度第二次補正予算 (案) について
4. 那覇市市有地の有償化に伴う土地の買い取りについて (案)

第3回評議員会

期 日 : 平成28年 3月17日 (木)
場 所 : そてつ 3階会議室
出席者 : 評議員 18名
議 案 : 1. 平成28年度事業計画 (案) について
2. 平成28年度予算 (案) について

(3) 監事による監査の実施

期 日 : 平成27年 5月19日 (火)
場 所 : そてつ 3階会議室
監 事 : 井上 むつき — 主に法人の財産状況の監査
外間 裕子 — 主に事業執行状況の監査
立会人 : 理事長 仲真 良勝
施設長 盛島 光司
総務課長 池原 茂暁

支援課長 阿波連 剛
経 理 喜納 拓人
庶 務 稲嶺利枝子

2. 就労移行支援事業所ドリームワークそてつ、就労継続支援B型事業所ドリームワークそてつ、就労継続支援B型事業所ドリームワークそてつの実、就労継続支援 B 型事業所ドリームワークそてつの森、指定相談支援センターそてつの運営（詳細は8ページ以降で説明）

3. グループホーム“そてつの家”の運営

知的障がい者の地域での自立生活を支援するため次の通り運営した。

(1) グループホームつぼがわ“そてつの家”の運営

① 男性用グループホーム“そてつの家”の運営

- ・ 事業開始年月日 平成12年10月1日
- ・ 設置場所 那覇市壺川3丁目2番地4号 壺川市営住宅内
- ・ 利用者内訳 男性3名（48歳 49歳 59歳）
- ・ 出身地別 那覇市1名、豊見城市1名、与那原町1名
- ・ 1か月の生活費 1人 32,000円

② 女性用グループホーム“そてつの家-2”の運営

- ・ 事業開始年月日 平成19年 3月1日
- ・ 設置場所 那覇市壺川3丁目2番地6号 壺川市営住宅内
- ・ 利用者内訳 女性2名（54歳 44歳）
- ・ 出身地別 那覇市2名
- ・ 1か月の生活費 1人 35,000円

(2) グループホームうえばる“そてつの家”の運営

① 男性用グループホームうえばる“そてつの家”の運営

- ・ 事業開始年月日 平成23年 5月 1日
- ・ 設置場所 那覇市宇栄原4丁目18番 宇栄原市営住宅内
- ・ 利用者内訳 男性3名（62歳 38歳 21歳）
- ・ 出身地別 那覇市3名
- ・ 1か月の生活費 1人 37,000円

② 女性用グループホームうえばる“そてつの家-2”の運営

- ・ 事業開始年月日 平成23年 5月 1日
- ・ 設置場所 那覇市宇栄原4丁目18番 宇栄原市営住宅内
- ・ 利用者内訳 女性1名（63歳）
- ・ 出身地別 糸満市1名
- ・ 1か月の生活費 1人 37,000円

(3) 主な行事等

① 第41回 九州地区地域生活者交流会への参加

平成27年 6月12日～6月14日

場所：佐賀県

参加者：8名

② 第18回 沖縄県地域生活者交流会への参加

平成28年 2月20日～2月21日

場所：糸満市

参加者：9名

③ その他自治会の行事や各種まつり等への参加

4. 資金造成

そてつの福祉活動資金を造成するため次のとおり取り組んだ。

(1) 資源ゴミ

利用者、保護者、地域住民の協力でアルミ缶回収販売活動に取り組み次のとおり収益を上げた。

アルミ缶回収販売活動

収 益：249,875円

(2) 寄付金

- | | |
|----------------------|---------|
| ・ 新年会・成人祝いの祝儀として | 31,000円 |
| ・ そてつまつりの祝儀として | 33,000円 |
| ・ 古蔵自治会他 15件より寄付金として | 92,000円 |

合 計	156,000円
-----	----------

(3) DVD 販売

年間行事の写真をDVDに編集して販売し次のとおり収益を上げた。

DVD作成販売活動

収 益：20,500円

(4) 那覇美らさくらまつり

那覇美らさくらまつりにて屋台を出店し、パン販売やゲーム等で次の通り売り上げた。

・ パン・コーヒー・スープ・精米・ドロップス・	151,040 円
・ 野菜販売活動	
・ ゲーム	56,230 円
<hr/>	
合 計	207,270 円

5. 地域貢献事業

(1) 古蔵中央通り会餅つき大会への参加と施設提供をした。

(2) 無償で野菜を提供した。 合計78袋

・地域高齢者の居場所作りを目的とした真地団地自治会等が主催する「百金食堂」へ野菜53袋を提供した。

・障害者、高齢者、子供等の支援を目的とした「ほのぼの広場」へ野菜25袋を提供。

(3) 貧困世帯の学習支援を目的とした「ゆいまーる塾」へパンを提供した。

合計 1175 個

・ゆいまーる塾（与儀）

1月：130個 2月：206個 3月：220個

・ゆいまーる塾（仲井真）

1月：161個 2月：213個 3月：245個

平成27年度 アルミ缶回収販売収入

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	合 計
4月	15,120	7,560	7,560			30,240
5月	11,340	11,340				22,680
6月	7,020	8,190				15,210
7月	9,315	6,875	7,875			24,065
8月	7,920	6,930	8,910			23,760
9月	7,560	7,200	5,400			20,160
10月	6,840	5,985				12,825
11月	7,695	5,670	5,670	5,670		24,705
12月	6,885	6,885	7,650			21,420
1月	7,560					7,560
2月	13,965					13,965
3月	19,320	13,965				33,285
合 計	120,540	80,600	43,065	5,670	0	249,875

Ⅱ 事業実績報告書

就労移行支援事業ドリームワークそてつ
就労継続支援B型事業ドリームワークそてつ
就労継続支援B型事業ドリームワークそてつの実
就労継続支援B型事業ドリームワークそてつの森
指定相談支援センターそてつ

1 就労移行支援事業所の就労支援活動

利用者の就労支援を推進する為に、ハローワーク、障害者職業センター、那覇市（ジョブサポーター等派遣事業）、生活・職業支援センター等関係機関・団体と協力し利用者の就労支援活動に取り組んだ。

(1) 一般企業等への就労 2名

- ・ [] : 株式会社 富士通システムズ・アクト
- ・ [] : 生活協同組合コープおきなわ コープこくば店

(2) 障がい者就職面接会への参加 2名

9月11日 沖縄コンベンションセンター

2 就労継続支援B型事業所の生産活動

(1) 自主製品

①パン製造・販売

製造個数 一日平均 約 1,300 個

販売先 ・パチンコ店 19店舗
内 訳 モナコグループ 2店舗
サンシャイングループ 13店舗
コンパドール 2店舗
めいほうグループ 2店舗

・スーパーマーケット

内 訳 タウンプラザかねひで南風原店、与儀公園前店
マックスバリュ壺川店

・その他の定期納品先

スカイレーン、障がい者活動支援センター泉崎、カラオケハウスとまと、OAS、沖縄子育て良品、ごま苺、コスモフーズ、ATC（空港内売店：サンカクマート）、ハル晴ル、ビックハート那覇店、その他

・その他の定期販売先

那覇市役所（本庁・なは市民協働プラザ・真和志支所）、那覇市社会福祉協議会、沖縄赤十字病院、沖縄県庁、市内の老人福祉センター、JA会館、豊見城市役所、那覇市療育センター、南部療育医療センター、大京、国場組、ハローワーク、川平病院、南部福祉保健所、那覇・南風原クリーンセンター、畜産振興公社、KBC学園、保育園、その他

②精米・販売

玄米を仕入れて精米、販売を行った。お中元・お歳暮時期には贈答用パッケージで販売拡大に取り組んだ。また、母の日・父の日・敬老の日等には縫製商品（コースターやマースストラップ）とセットにした「感謝米」や「長寿米」の商品名で販売を行うことで双方の売上に貢献した。

主な顧客は保護者・職員関係者・地域住民・那覇中央消防署・沖銀国場支店、コスモフーズ等の関係機関が上げられる。

③ドロップス製造販売

ドロップス工場そてつの森を拠点に、ドロップス立体ステッカーとドロップスキーホルダーの増産に取り組むと同時に各種イベントやホテル、お土産ショップでの販売活動に取り組んだ。

また、石垣島にある具志堅用高記念館や一般財団法人ちゅら島財団（美ら海水族館や首里城公園）のオリジナルステッカーを作成することにより、ドロップスステッカーの知名度が上がり、オリジナル商品の受注が増え、売上にも貢献した。

④野菜水耕栽培販売

屋内にて野菜の水耕栽培を行い、栽培棚からすべて手作りで取り組み、年度後半から野菜販売を行った。サニーレタスを中心に工場内での販売、地域住民、パン販売先、民間業者からも注文を受けるようになり、お客様からの水耕栽培による野菜の評判も高まってきた。

⑤縫製作業

かりゆしウェア等のリサイクル生地や端切れ、一般の方から店で使わなくなった生地やファスナー等の提供を受け、ランチマット・巾着・シュシュ・トートバッグ・コースター・ティッシュケース・マースストラップ、マルチバッグ、ファスナーポーチ等の縫製作業を行い、そてつまつり・ナイスハートバザール、那覇美らさくらまつりで販売したり、パン店舗で商品を常設する等、販売活動に取り組んだ。

下請け作業では、委託販売用のうちな〜シュシュの作成も行った。

(2) 請負作業

飛行機のイヤホン・ヘッドホン消毒作業、観光土産セット作り、中元・歳暮箱組立て、ウリミバエ羽化箱材料の網貼り、携帯電話の解体作業、香典返しお茶セット作業、パンフレット折り込み作業、銅線分別作業、お菓子詰め作業、ビーズ袋詰め作業、その他単発作業。

(3) 古紙回収販売

地域や保護者の協力を得て古紙を回収し、販売を行った。

3 生産活動に関わる収入支出の状況

単位：円

収入の部		支出の部	
・パン製造販売	36,539,508	・工賃	28,826,136
・縫製作業	123,908	・材料費	21,791,651
・精米・販売事業	4,787,319	・光熱費・燃料費	1,520,819
・ドロップス事業	12,046,830	・消耗品・器具什器費	1,927,128
・請負作業	6,033,838	・修繕費	373,223
・水耕栽培	402,050	・租税公課	1,394,800
・その他	355,800	・外注加工費	76,437
		・旅費交通費	123,005
		・損害保険料・会議費	16,616
		・通信運搬費	157,579
		・被服費	132,348
		・雑費	1,214,754
		・徴収不能額	140,912
合計	60,289,253	合計	57,695,408
		収支差額	2,593,845

対前年度生産活動比較内訳

単位円

	科 目	平成 27 年度	平成 26 年度	比較増減	説 明
自主製品等収入	パン製造販売	36,539,508	33,491,839	3,047,669	
	縫製作業	123,908	307,312	-183,404	
	精米・販売事業	4,787,319	5,761,710	-974,391	
	ドロップス事業	12,046,830	12,822,549	-775,719	
	水耕栽培事業収入	402,050	0	402,050	
	古紙販売収入	355,800	251,230	104,570	
	小 計	54,255,415	52,634,640	1,620,775	
請負作業収入	日本トランスオーシャン航空	2,200,150	2,069,188	130,962	イヤホン消毒
	ミヤギパッケージ	416,958	633,472	-216,514	箱作り
	JAL・JTA セールス	609,617	694,431	-84,814	ビールセット・パンフレット 仕分作業等
	セルプセンター	178,080	125,384	52,696	携帯電話解体
	ネットリサーチ	0	66,935	-66,935	らっきょう皮剥き
	沖縄伊藤園	124,200	91,800	32,400	香典返しお茶セット
	名護パイン園	673,260	269,550	403,710	パンフレット
	S E a V E N	306,560	0	306,560	銅線剥き
	ソル・エンタープライズ [△]	114,450	170,306	-55,856	パンフレット
	沖縄製本	958,000	0	958,000	パンフレット
	エイム・フロンソク [△]	353,100	0	353,100	お菓子詰め
	そ の 他	99,463	61,771	37,692	ビーズ [△] ・お茶セット作り 作業・がんばりノート
	小 計	6,033,838	4,182,837	1,851,001	
	合 計	60,289,253	56,817,477	3,471,776	

平成 27 年度工賃支給状況（時給換算）

就労移行支援事業所そてつ（定員 20 名）

年 度	利用人数	支給総額	1 人平均支給額（時給換算）
平成 27 年度	14.5 人	996,106 円	82.38 円

（月額平均 作業時間 6 時間×21 日＝ 約 10,379 円）

就労継続支援 B 型事業所そてつ（定員 35 名）

年 度	利用人数	支給総額	1 人平均支給額（時給換算）
平成 27 年度	31.6 人	10,502,821 円	235.99 円

（月額平均 作業時間 6 時間×21 日＝ 約 29,734 円）

就労継続支援 B 型事業所そてつの実（定員 40 名）

年 度	利用人数	支給総額	1 人平均支給額（時給換算）
平成 27 年度	34.8 人	11,530,004 円	231.00 円

（月額平均 作業時間 6 時間×21 日＝ 約 29,106 円）

就労継続支援 B 型事業所そてつの森（定員 20 名）

年 度	利用人数	支給総額	1 人平均支給額（時給換算）
平成 27 年度	17.3 人	5,797,205 円	244.66 円

（月額平均 作業時間 6 時間×21 日＝ 約 30,827 円）

4 指定相談支援センターそてつの運営

・相談支援事業の実績

サービス等利用計画書の実績 : 121 件

モニタリングの実績 : 述べ 255 件

5. 健康管理

(1) 健康診断の実施

サービスの一環として、利用者の健康管理の為健康診断を実施した。

項目	実施月	対象	事業所	備考
健康診断	27年 7月21日 ～ 8月31日	利用者	就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ	11人
			就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつ	34人
			就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの実	32人
			就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの森	18人
健康診断	27年 6月 2日 ～ 8月20日	職員	ドリームワークそてつ ドリームワークそてつの実 ドリームワークそてつの森	24人
検便	毎月	調理員		4人

(2) 健康診断の結果

① 検査項目

8月	内診	胸部レントゲン	心電図	検尿	採血	血圧	身長	体重
----	----	---------	-----	----	----	----	----	----

② 検査結果

就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ	就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつ
8月 ー 正 常 0人	8月 ー 正 常 1人
経過観察 3人	経過観察 4人
要観察 2人	要観察 5人
要精検 6人	要精検 13人
要治療 0人	要治療 11人

就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの実	就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの森
8月 ー 正 常 1人	8月 ー 正 常 1人
経過観察 2人	経過観察 2人
要観察 8人	要観察 3人
要精検 19人	要精検 9人
要治療 2人	要治療 3人

職 員

6月	—	正 常	1人
	}	経過観察	3人
8月		要 観 察	15人
		要 精 検	4人
		要 治 療	1人

検査結果は保護者へ通知し、再検査の必要な場合は、受診してもらう等健康管理に協力してもらった。

6. 防災訓練実施状況

火災避難訓練	平成27年	6月22日
総合防災避難訓練	平成28年	2月25日
津波避難訓練	平成28年	3月25日

7. 日 課

		8:30	9:00	10:30	12:00	13:00	14:30	16:00	17:15
職員 出勤	ミ ー テ ィ ン グ	利 用 者 出 勤			作 業		休 憩	作 業	
				休 憩	昼 食	休 憩	清 掃 ・ 帰 宅		職 員 打 合 せ

8. 利用者の自主的な活動の支援

球技大会やスポーツ大会参加にあたり、選手の選出や応援団の結成を自主的に取り組めるよう支援し、行事等の実施に際しても利用者の意見を取り入れて実施した。

9. 教養娯楽等の実施

実施期日	行事名	場所	摘要
平成 27 年 6 月 22 日	避難訓練	ドリームワークそてつ ドリームワークそてつの実 ドリームワークそてつの森	利用者、職員
平成 27 年 6 月 26 日	施設利用者球技大会	読谷村運動広場・ 多目的広場・勤労者 体育センター	利用者、保護者 職員
平成 27 年 7 月 26 日	保護者・そてつ共催 ボウリング大会	スカイレーン	保護者会 そてつ共催
平成 27 年 10 月 3 日	九州地区知的障害者親善 球技大会（沖縄大会）	奥武山総合運動公園 多目的広場	利用者、保護者、 職員
平成 27 年 10 月 9 日	そてつまつり	そてつ 2 階ホール	利用者、保護者、 職員
平成 27 年 10 月 31 日	ゆうあいスポーツ大会	沖縄市コザ運動公園	利用者、保護者 職員
平成 27 年 11 月 19 日	日帰りピクニック	琉球村	利用者、職員
平成 27 年 12 月 28 日	そてつ利用者忘年会	そてつ 2 階ホール	利用者、職員
平成 28 年 1 月 4 日	新年の集い	そてつ 2 階ホール	利用者、職員
平成 28 年 1 月 15 日	新年会・成人祝	サザンプラザ海邦	利用者、保護者 職員
平成 28 年 2 月 13 日	那覇美らさくらまつり	漫湖公園	利用者、職員
平成 28 年 2 月 21 日	近隣校ソフトボール大会	古蔵中学校	利用者、職員
平成 28 年 2 月 25 日	総合防災避難訓練	ドリームワークそてつ ドリームワークそてつの実 ドリームワークそてつの森 就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ	利用者、職員
平成 28 年 2 月 26 日	カラオケ大会	カラオケハウスとまと	利用者、職員
平成 28 年 3 月 25 日	津波避難訓練	ドリームワークそてつ ドリームワークそてつの実 ドリームワークそてつの森 就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ	利用者、職員
平成 28 年 3 月 26 日	職員研修会	ロワジールホテル	職員
毎月 1 回	お誕生会	そてつ 2 階ホール	利用者、職員

毎週木曜日	そてつスポーツクラブ	漫湖公園・古蔵中学校 3階ベランダ 2階多目的ホール	利用者、職員
-------	------------	----------------------------------	--------

10. 給食

(1) 平成27年度栄養基準

熱量	蛋白質	脂質	Ca	鉄分	ビタミン	VtB1	VtB2	VtC
685.7 kcal	25.5 g	19.8 g	111.3 mg	2.9 mg	26.8 μg	0.33 mg	0.31 mg	29.08 mg

(2) 給食数 (利用者+職員)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総数	2,695	2,194	2,608	2,798	2,572	2,492	2,609	2,212	2,183
1日平均	128.3	129.1	130.4	133.2	135.4	131.2	130.5	130.1	114.9

月	1	2	3	平均
総数	2,437	2,569	2,820	2,516
1日平均	128.3	128.5	128.2	129.0

(3) 残食状況

毎日少量のみ

(4) 工夫状況

献立表を前月末に各家庭に配付し、給食メニューを伝えた。

調理に関する留意点として、肥満や糖尿病といった疾病等、健康状態に考慮しながら、ちょうどよい食事量になるよう利用者個人個人の食事量把握に努めた。また、盛りつけにも工夫し視覚的にも満足できるようにした。

11. 苦情解決窓口の設置

提供した福祉サービスに対する利用者や保護者からの苦情に適切に対応するために、苦情解決窓口を設置した結果、苦情受付はありませんでした。

苦情解決第三者委員による施設利用者からの聴き取りの結果、

- ・目が悪く作業中によく利用者とぶつかることがあり、そのことを職員に相談するが話をちゃんと聞いてくれない。今は作業場を替えてもらい、広いスペースで周りを気にすることなく作業が行えているので落ち着いている。以前は那覇市役所に相談したこともあったと話していた。

上記の件については、職員会議で検討した改善点等を本人に説明し、今後取組んでいく事を報告する事で理解して頂いた。

1 2. 職務会議

(1) 職員会議（全職員）

毎週1回開催し、利用者支援、日課、生産活動及び行事計画等について検討した。

(2) 個別支援方針会議（全職員）

3者面談（利用者・保護者・職員）を実施してアセスメントシートを作成し支援方針を策定した。就労移行支援事業サービスは3ヶ月に1回、就労継続支援B型事業サービスは6ヶ月に1回の見直しを行いサービスを提供した。

(3) 工賃会議

年3回利用者の工賃・ボーナスに関する会議を開催し、適正な工賃・ボーナスを決定した。

(4) ケース会議

必要に応じて、利用者への対応や支援方法について検討した。

1 3. 研修

(1) 研修名 障害福祉サービス等事業者集団指導（説明会）

研修者 池原 茂暁

期 日 平成27年4月13日

場 所 パレットくもじ

(2) 研修名 九州地区支援部会

研修者 盛島 光司

期 日 平成27年4月27日～4月28日

場 所 ホテルマリックス（宮崎県）

(3) 研修名 製パン技術講習会

研修者 伊良皆 光

期 日 平成27年5月21日

場 所 沖縄製粉(株)サービスセンター

(4) 研修名 首都圏への販路拡大セミナー

研修者 阿波連 剛

期 日 平成27年5月24日

場 所 豊見城市立中央公民館

- (5) 研修名 地域支援部会
 研修者 池原 茂暁
 期 日 平成27年6月3日
 場 所 よもぎ学園
- (6) 研修名 平成27年度第1回南部圏域相談支援従事者等研修会
 研修者 本村 寿嘉子
 期 日 平成27年6月15日
 場 所 南部福祉保健所
- (7) 研修名 2015年度沖縄大学第1回相談援助実習指導担当者連絡会議
 研修者 嘉手納 知暁
 期 日 平成27年6月17日
 場 所 沖縄県総合福祉センター
- (8) 研修名 食品表示基準に係る説明会
 研修者 阿波連 剛、我如古 英恵
 期 日 平成27年6月17日
 場 所 パレット市民劇場
- (9) 研修名 平成27年度那覇市障がい者ジョブサポーター養成研修
 ～知的障がいの理解～ 講師として
 研修者 仲里 みゆき
 期 日 平成27年6月20日
 場 所 那覇市役所真和志庁舎
- (10) 研修名 平成27年度委員会支部総会及び算定基礎届事務説明会
 研修者 稲嶺 利枝子
 期 日 平成27年6月29日
 場 所 沖縄産業支援センター
- (11) 研修名 平成27年度全国知的障害関係施設長等会議
 研修者 盛島 光司、池原 茂暁、阿波連 剛
 期 日 平成27年6月29日～6月30日
 場 所 東京国際フォーラム（東京都）
- (12) 研修名 平成27年度沖縄県相談支援従事者初任者研修（2日間課程）
 研修者 阿波連 剛
 期 日 平成27年7月21日～7月22日
 場 所 沖縄市民会館大ホール

- (13) 研修名 平成27年度第1回生産活動・就労支援部会委員会
 研修者 阿波連 剛
 期 日 平成27年7月29日
 場 所 ライカム
- (14) 研修名 平成27年度第48回九州地区知的障害者関係施設職員研修大会
 (鹿児島県大会)
 研修者 又吉 亜紀、友利 百代
 期 日 平成27年7月30日～7月31日
 場 所 鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島県)
- (15) 研修名 平成27年度沖縄県知的障害者福祉協会職員研修
 研修者 古波蔵 仁、與座 万里子
 期 日 平成27年8月14日
 場 所 北谷町美浜駐車場
- (16) 研修名 平成27年度沖縄県相談支援従事者初任者研修
 (5日間課程 B日程)
 研修者 仲里 みゆき
 期 日 平成27年9月2日～9月4日
 場 所 浦添市てだこホール
- (17) 研修名 平成27年度合同施設長会
 研修者 盛島 光司、池原 茂暁
 期 日 平成27年9月4日
 場 所 沖縄県総合福祉センター
- (18) 研修名 第2回南部圏域相談支援従事者等研修会
 研修者 嘉手納 知暁
 期 日 平成27年9月15日
 場 所 南部福祉保健所
- (19) 研修名 平成27年度沖縄県知的障害者福祉協会職員研修
 研修者 又吉 亜紀、赤嶺 真由美
 期 日 平成27年9月25日
 場 所 お菓子御殿本店(読谷村)、沖縄科学技術大学院大学
- (20) 研修名 就業支援基礎研修講座
 研修者 仲里 みゆき
 期 日 平成27年10月7日～10月9日
 場 所 那覇第2地方合同庁舎1号館

- (21) 研修名 平成27年度第1回那覇市障がい者自立支援協議会の地域移行ワーキング
 研修者 本村 寿嘉子
 期 日 平成27年10月14日
 場 所 那覇市保健所
- (22) 研修名 南部地区障害者自立支援連絡会議「就労部会」研修会
 研修者 仲里 みゆき
 期 日 平成27年10月19日
 場 所 沖縄県総合福祉センター
- (23) 研修名 平成27年度第3回九州地区地域支援部会
 研修者 盛島 光司
 期 日 平成27年10月23日
 場 所 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島県）
- (24) 研修名 平成27年度沖縄県知的障害者施設長等研修会
 研修者 盛島 光司、池原 茂暁
 期 日 平成27年11月6日
 場 所 沖縄県総合福祉センター
- (25) 研修名 平成27年度障害者工賃向上支援事業
 製パン・製菓製造技術研修会（1回目）
 研修者 伊敷 謙吾
 期 日 平成27年11月10日～11月11日
 場 所 株式会社名城
- (26) 研修名 平成27年度県民教養講座「マイナンバー制度セミナー」
 研修者 喜納 拓人、稲嶺 利枝子
 期 日 平成27年11月11日
 場 所 沖縄都ホテル
- (27) 研修名 第31回全国日中活動支援部会職員研修会（沖縄大会）
 研修者 垣花 聖明、池原 奈緒
 期 日 平成27年11月12日～11月13日
 場 所 ロワジールホテル&スパタワー那覇
- (28) 研修名 年金委員・健康保険委員合同研修会
 研修者 稲嶺 利枝子
 期 日 平成27年11月24日
 場 所 沖縄産業支援センター

- (29) 研修名 沖縄県消防設備協会第5回沖縄県防火管理・防災管理「新規講習」
 研修者 阿波連 剛
 期 日 平成27年11月24日～11月25日
 場 所 カルチャーリゾート フェストーネ（沖縄県宜野湾市）
- (30) 研修名 社会福祉法人・施設におけるマイナンバー制度対応セミナー
 研修者 池原 茂暁、仲真 陽太
 期 日 平成27年11月30日
 場 所 沖縄県総合福祉センター
- (31) 研修名 食品衛生責任者養成講習会
 研修者 垣花 聖明
 期 日 平成27年12月3日
 場 所 沖縄産業支援センター
- (32) 研修名 2015年度社会福祉士実習指導者講習会
 研修者 與座 万里子
 期 日 平成27年12月5日～12月6日
 場 所 北谷町商工会ホール
- (33) 研修名 第2回共生社会推進に係る相談員研修
 研修者 本村 寿嘉子
 期 日 平成27年12月10日
 場 所 県庁
- (34) 研修名 第3回南部圏域相談支援従事者等研修会
 研修者 本村 寿嘉子
 期 日 平成27年12月11日
 場 所 南部福祉保健所
- (35) 研修名 福祉医療機構退職手当共済実務担当者研修会
 研修者 仲真 陽太、稲嶺 利枝子
 期 日 平成27年12月16日
 場 所 沖縄都ホテル
- (36) 研修名 平成27年度総務関連人材育成研修【会計初級編】
 研修者 池原 茂暁
 期 日 平成27年12月21日
 場 所 沖縄県総合福祉センター
- (37) 研修名 平成27年度支援・庶務課長等研修会（後期）
 研修者 池原 茂暁、阿波連 剛

- | | | |
|------|-------|--|
| | 期 日 | 平成28年1月8日 |
| | 場 所 | ホテルムーンビーチ |
| (38) | 研 修 名 | 共済会共済事業事務説明会 |
| | 研 修 者 | 稲嶺 利枝子 |
| | 期 日 | 平成28年1月15日 |
| | 場 所 | 沖縄都ホテル |
| (39) | 研 修 名 | 平成27年度障害者工賃向上支援事業
製パン・製菓製造技術研修会（2回目） |
| | 研 修 者 | 久手堅 陽介 |
| | 期 日 | 平成28年1月26日～1月27日 |
| | 場 所 | 株式会社名城 |
| (40) | 研 修 名 | 平成27年度第4回障害者支援施設部会全国大会 |
| | 研 修 者 | 喜納 拓人、伊敷 謙吾 |
| | 期 日 | 平成28年1月27日～1月28日 |
| | 場 所 | 岐阜グランドホテル（岐阜県） |
| (41) | 研 修 名 | 地域支援部会議 |
| | 研 修 者 | 盛島 光司 |
| | 期 日 | 平成28年2月9日 |
| | 場 所 | 沖縄市福祉文化プラザ |
| (42) | 研 修 名 | 平成27年度第2回那覇市障がい者自立支援協議会の地域移行ワー
キング |
| | 研 修 者 | 桃原 健伍 |
| | 期 日 | 平成28年2月17日 |
| | 場 所 | 那覇市保健所 |
| (43) | 研 修 名 | 平成27年度障害者工賃向上支援事業
製パン・製菓製造技術研修会（3回目） |
| | 研 修 者 | 伊良皆 光 |
| | 期 日 | 平成28年3月8日～3月9日 |
| | 場 所 | 株式会社名城 |
| (44) | 研 修 名 | 平成27年度社会福祉施設等人材育成研修事業
学生・若手人材の確保および育成セミナー |
| | 研 修 者 | 阿波連 剛 |
| | 期 日 | 平成28年3月16日 |
| | 場 所 | 沖縄県総合福祉センター |

(45) 研修名 平成27年度沖縄県知的障害者福祉協会施設長等研修会
研修者 盛島 光司、池原 茂暁
期 日 平成28年3月19日
場 所 ちむぐくる館

(46) 研修名 職員研修会
研修者 全職員
期 日 平成28年3月26日
場 所 ロワジールホテル

14. 職員の福利厚生事業の実施

- (1) 職員の健康診断 平成27年6月～7月
- (2) 年末慰労会 平成27年12月28日
- (3) 年度末慰労会 平成28年3月26日

15. 保護者との連携

- (1) そてつが開催する各種行事（スポーツ大会、新年会等）に、保護者への参加を呼びかけ、利用者、保護者、職員の交流を深めた。
- (2) 保護者会・そてつ共催の交流ボウリング大会、そてつまつりに参加し、行事の手伝い及び保護者との交流を深めた。
- (3) 保護者会が主催するスポーツ親睦会（ノルディックウォーキング）に参加し、保護者との交流を深めた。
- (4) 保護者会総会に、職員も参加し協力した。
- (5) そてつのパン販売や古紙回収等の生産活動に、保護者の皆さんの協力を頂いた。
- (6) 必要な利用者には、日常的に連絡を取り合い保護者と情報交換をした。
- (7) 利用者の健康診断に保護者の付添をお願いした。

16. ボランティア活動の推進及び地域との交流活動等

- (1) パン店舗の販売ボランティアとして保護者5名が、平成27年度で延べ129名が協力した。
- (2) 作業手伝いとして、一般ボランティア（そてつ卒業生含）21名の延べ319名が協力した。
- (3) 古蔵中学校との共催により夏休みボランティア活動体験講座を実施し、21日間で生徒40名の中学生、延べ120名を受け入れた。
- (4) 中学校、高等学校の総合学習の一環として沖縄盲学校より1名を5日間、寄宮中学校より4名を3日間、上山中学校より2名を3日間、那覇高等学校より4名を3日間、那覇商業高等学校より2名を3日間、豊見城中学校より3名を3日間、開邦

高等学校より1名を3日間、陽明高等学校より3名を3日間、浦添高等学校より2名を3日間、小禄高等学校より2名を3日間、首里東高等学校より1名を3日間、豊見城高等学校より2名を3日間、那覇西高等学校より3名を3日間、那覇国際高等学校より1名を3日間受け入れた。

(5) 特別支援学校より職場体験学習の一環としてとして受け入れた。

- ① 西崎特別支援学校 2回(6月・10月) 1名
- ② 鏡が丘特別支援学校 3回(6月・10月・1月) 3名
- ③ 名護特別支援学校 2回(10月・2月) 1名

(6) 教員免許特例法にもとづく「介護等の体験」実習生、琉球大学学生4名を受け入れた。

(7) 沖縄女子短期大学より5名を各11日間、沖縄キリスト教短期大学より3名を各10日間、実習を受け入れた。

(8) 初任者研修として那覇工業高等学校教諭2名を3日間受け入れた。

(9) 施設見学を積極的に受け入れた。

他施設や施設利用者の保護者、作業所、学校、役所、その他63団体。

(10) そてつの施設を地域福祉活動の場として地域住民に積極的に活用してもらった。

(自治会の総会や敬老会、クラブ活動等)

(11) 古蔵中央通り会に加入し、地域活動に参加した。

(12) 那覇美らさくらまつりに参加し、地域との交流を深めた。

(13) 地域の自治会に加入し、敬老会や定例会等の自治会活動に参加した。

(14) 地域の環境美化活動に取り組み、地域住民との交流を図った。

(地域の清掃活動。毎週金曜日の朝、地域の資源ゴミ回収)

(15) 古蔵中学校近隣校ソフトボール大会に参加し交流を深めた。

17. 利用者の状況(平成28年3月31日現在)

(1) 性別内訳

〈就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ〉

男 4名 女 6名 計 10名

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつ〉

男 22名 女 14名 計 36名

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの実〉

男 18名 女 21名 計 39名

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの森〉

男 13名 女 7名 計 20名

(2) 年齢別

〈就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ〉

	18-20 歳	21-30 歳	31-40 歳	41-50 歳	51-60 歳	61-70 歳	平均年 齢	計
男	4	0	0	0	0	0	18.5	4
女	4	1	0	1	0	0	24.3	6
計	8	1	0	1	0	0	22.0	10

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつ〉

	18-20 歳	21-30 歳	31-40 歳	41-50 歳	51-60 歳	61-70 歳	平均年 齢	計
男	1	5	8	7	1	0	35.9	22
女	1	5	1	5	2	0	34.4	14
計	2	10	9	12	3	0	37.0	36

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの実〉

	18-20 歳	21-30 歳	31-40 歳	41-50 歳	51-60 歳	61-70 歳	平均年 齢	計
男	1	5	6	5	0	1	36.7	18
女	2	8	5	2	3	1	34.5	21
計	3	13	11	7	3	2	35.9	39

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの森〉

	18-20 歳	21-30 歳	31-40 歳	41-50 歳	51-60 歳	61-70 歳	平均年 齢	計
男	0	6	3	3	0	1	33.0	13
女	0	4	2	1	0	0	31.2	7
計	0	10	5	4	0	1	34.0	20

(3) 障がい支援区分

〈就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ〉

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	計
男	2	0	0	1	1	0	4
女	4	0	0	2	0	0	6
計	6	0	0	3	1	0	10

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつ〉

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	計
男	20	0	1	1	0	0	22
女	11	1	1	0	0	1	14
計	31	1	2	1	0	1	36

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの実〉

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	計
男	14	1	1	2	0	0	18
女	14	2	1	1	1	2	21
計	28	3	2	3	1	2	39

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの森〉

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	計
男	9	0	1	2	1	0	13
女	6	1	0	0	0	0	7
計	15	1	1	2	1	0	20

(4) 出身地域

〈就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ〉

	那覇市	豊見城市	与那原町	南風原町	西原町	糸満市	南城市	八重瀬町	浦添市	計
男	2	0	0	0	0	0	0	0	2	4
女	3	0	0	0	0	1	0	0	2	6
計	5	0	0	0	0	1	0	0	4	10

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつ〉

	那覇市	豊見城市	与那原町	南風原町	西原町	糸満市	南城市	八重瀬町	浦添市	計
男	15	3	1	1	0	0	0	1	1	22
女	12	0	0	1	0	1	0	0	0	14
計	27	3	1	2	0	1	0	1	1	36

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの実〉

	那覇市	豊見城市	与那原町	南風原町	西原町	糸満市	南城市	八重瀬町	浦添市	計
男	14	1	1	0	1	0	0	1	0	18
女	18	0	0	0	0	0	2	1	0	21
計	32	1	1	0	1	0	2	2	0	39

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの森〉

	那覇市	豊見城市	与那原町	南風原町	西原町	糸満市	南城市	八重瀬町	浦添市	計
男	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
女	16	0	0	0	0	0	0	0	1	7
計	17	2	0	0	0	0	0	0	1	20

(5) 入退所状況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

〈就労移行支援事業所 ドリームワークそてつ〉

- ① 入所者数 6名 (男性2名、女性4名)
- ② 退所者数 1名 (男性0名、女性1名)

退所理由

女性1名 在宅

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつ〉

- ① 入所者数 1名 (男性1名)
- ② 退所者数 1名 (女性1名)

退所理由

女性1名 入所施設へ

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの実〉

- ① 入所者数 0名
- ② 退所者数 1名 (男性1名)

退所理由

男性1名 通所施設へ

〈就労継続支援B型事業所 ドリームワークそてつの森〉

- ① 入所者数 0名
- ② 退所者数 1名 (男性1名)

退所理由

男性1名 入所施設へ